

断腸の剣

帝キネ

時代映畫

原作者  
監督者

撮影者  
主要役割

近藤勇  
芹澤鴨  
おまき弟求女  
那加村誠佐久  
木連川左次馬  
土方歳三  
芹澤義弟君塚逸八郎  
剛田六平  
大榎廣志  
安森鐵兵  
宿番頭與兵衛  
孤兒の兄  
令弟

木村紫詩郎  
高橋武則  
明石緑郎  
片桐恒男  
尾上多見右衛門  
吉田豊作  
松本三郎  
嵐田運川  
長田芳郎  
中村仙三郎  
柴田清三郎  
清島録三郎  
小阪信三郎  
大藤三郎  
嵐大狂童

寫  
「断腸の劍」帝キネ佐藤樹一路作品。  
眞  
右より久野あかれと松本三郎。



木連川左門  
泥鼠の寅吉  
藝妓 雛菊  
寅吉の母 お吉  
おまき  
若柳女將お高  
藝妓 春喜代  
實川延  
喜多見順笑  
久野あかれ  
尾崎静子  
南愛子  
園千枝子  
旭輝子  
解説—佐藤樹一路氏の「正か邪か」に次ぐ監督作品である。

略筋—仇を訪れて京洛の地を放浪してゐる木連川左次馬は或る日以前助けた巡禮娘おゆみに逢つた。彼女は今難おと名乗る藝妓で無頼の兄寅吉に苦しめられつゝ病母を抱へての苦勞を語つた。新撰組の副隊長芹澤鴨は雛菊に思ひを寄せ寅吉を取込んで意に従はせんとしたが彼女は人知れず左次馬を戀してゐるのでそれを知つた芹澤は左次馬を亡き者にせんとした。隊長近藤勇は左次馬を見込んで彼に新撰組入黨をすすめたが彼には父と妹の仇君塚逸八郎があつた。左次馬を憎む芹澤は父と弟と共に左次馬を頼つて来た許婚のおまきを唆つて苦しめた。雛菊は君塚が芹澤の義兄なる事を探り近藤に左次馬の助大刀を頼んだ。左次馬は芹澤の邸へ單身忍び込みおまきから父と弟の急を聞き加茂堤へ逃げつ

けた時、父も弟も殺されてゐた。左次馬は芹澤君塚を刺した。母を失つた雛菊は今又戀しい左次馬との別れを悲しむのだつた。